

電気通信大学 平成19年度シラバス

授業科目名	日本語第一		
英文授業科目名	Japanese Language I		
開講年度	2007年度	開講年次	1年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	総合文化科目-日本語・日本文化科目-日本語		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	笠原 ゆう子		
居室	P - 2 1 1 (笠原)、P - 2 0 1 (池田)		

公開E-Mail	授業関連Webページ
池田裕 ikeda@fedu.uec.ac.jp 笠原ゆう子 kasahara@fedu.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中級以上の語彙・文型・表現を増やす。 ・ 日本語の書き言葉の文体を理解し、使えるようになる ・ 資料から情報を読み取り、まとめることができるようになる ・ 取り上げられた話題について自分の考えを整理して表現できるようになる

【前もって履修しておくべき科目】
特にありません

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
特にありません

【教科書等】
教科書： 『中・上級日本語教科書 日本への招待』東京大学出版会

電気通信大学 平成19年度シラバス

【授業内容とその進め方】

授業では以下のことを扱う。

- ・ 話題について討論する
- ・ 教科書の資料に出てくる語彙・文法・表現を学習する（宿題とクイズを課す）
- ・ 教科書の資料を読み、内容をまとめる
- ・ 教科書以外の関連資料を探し、読み、内容を報告する
- ・ 話題についての情報と自分の考えを文章にまとめる

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

出席：20% 宿題：10% クイズ：10% レポート：30% 試験：20% 参加：10%

【オフィスアワー：授業相談】

適宜、相談に応じます。

【学生へのメッセージ】

大学に入って最初の学期の日本語の授業です。試験のための日本語ではなく、自分の考えやもっている情報を日本語で相手に伝えることができるようになるためのクラスにしましょう。

【その他】